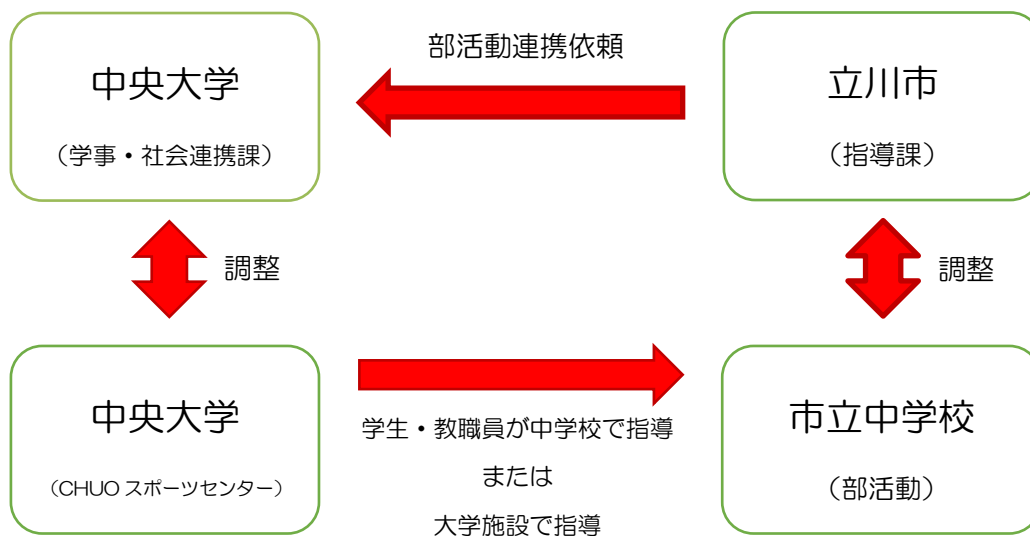


## 中央大学との部活動連携（トライアル事業）の実施について

本市における休日部活動の地域連携・地域移行におけるトライアル事業として、本市と包括連携協定を締結している中央大学との連携・協働により、継続的・安定的に指導者を部活動に派遣等できる体制の構築を図る。

## 中央大学との部活動連携イメージ



- 現在、部活動指導員を配置していない、顧問（教員）が専門的な技術指導を行うことが難しい運動部から優先的にモデル校を選定し、休日・月4回程度のペースで実施する。
- 大学との調整で連携可能となった部活動から随時、取組を進めていく。
- 学生・教職員指導者は、主に技術的な指導を行うための部活動外部指導員（有償ボランティア）として登録し、市から謝礼を支払う。
- 中央大学に対する学生指導者の幹旋料や大学施設の使用料等は生じない。
- 教員の負担軽減の観点から、教員に代わって、部活動への立ち合いや大学施設への引率等を行うことができる部活動指導員（市会計年度任用職員）を配置することができる。なお、ここで配置する部活動指導員の技術的指導は不要とする。

※本取組は、トライアル事業の一例であり、今後も地域のスポーツ・文化芸術団体や大学、企業、プロスポーツチーム等、地域団体との連携・協働により、更なる充実を図っていく予定